

皆さん、おはようございます。夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まりました。
今日は、「もたらす結果」についてお話しします。

あなたは毎日、どのような気持ちで学習に取り組んでいるでしょうか。
「勉強は高校受験のために仕方なくするもの」と考えていれば、毎日の学習はつらいものになるかもしれません。しかし、意識の持ち方次第で、そのとらえ方は大きく変わるはずです。
たとえば、ノートを整理するときに「このノートがどのように役立つだろうか」また、「この勉強を終えたら、自分にどのような成長があるだろうか」と考えてみましょう。
その勉強の意味や、もたらす結果がわかれば、「やらされている勉強」が「自分の勉強」にかかるのではないでしょうか。自ら進んで取り組むことで、工夫や改善のアイデアも生まれます。

また、学級内で思いを共有することも効果的です。

たとえば、新しいことに取り組む際には、リーダーがアイデアを思い付いたきっかけや、叶えたい目標が何であるかなどをメンバーに説明しましょう。仲間たちはその行事の企画価値を理解し、納得して自分の役割を果たすことができるはずです。

この2学期の皆さんのがんばりに期待しています。